

平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	選挙人名簿調製事業				会計	款	項目	大	小
					01	02	04	01	03
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行財政運営（行政の充実）			主管課	選挙管理委員会事務局			
施策	6-2	健全で効率的な行財政運営			主管課長	鈴木 忠			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内在住の有権者	意図	定時及び選挙時における選挙人名簿の調製、登録を行う。
事業内容	毎年3月、6月、9月、12月の各月1日現在の定時登録及び選挙の都度行う選挙時登録、抹消事務処理を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	公職選挙法の規定により、選挙人名簿及び在外選挙人名簿を調製している。選挙人名簿登録者数は、年々増加しており、投票区の見直しが必要となっている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	選挙人名簿登録者数	135,136	135,825	136,693	人
②	選挙人名簿の調製回数	6	6	5	回	→→	
③	在外選挙人名簿登録者数	158	149	169	人	→→	毎年9月の登録者数
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・選挙人名簿登録者数は、年々増加している。 ・選挙人名簿調製回数は、定時登録4回と国政、県政、市政選挙の都度行っている。 ・在外選挙人名簿登録者数は、申請主義のため、その年度によって増減がある。 ・25年度は、選挙人名簿調製業務委託の仕様書を見直したため、事業費が減額となった。
事務事業のコスト		平成23年度	平成24年度	平成25年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		10,170,885	10,481,610	8,905,800			
事業費(b)(円)		6,761,685	7,251,510	6,111,000			
うち一般財源		6,761,685	7,251,510	6,111,000			
職員給与費(c)(円)		3,409,200	3,230,100	2,794,800			
人役・職員(人)		0.45	0.45	0.40			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	III 要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H25)の改善計画	参議院議員通常選挙から第19投票区を分設し、第41投票区を設置する。選挙人名簿調製業務委託の仕様書を変更し、事務負担の軽減及び経費の削減を図る。	③取り組みの課題	人口増加に伴う投票区分設の検討が引き続き必要である。選挙人名簿調製業務の事務負担を更に軽減させる方法の検討が必要である。
②今年度(H25)に実施した取り組み	第19投票区を分設し、第41投票区を新たに設置した。選挙人名簿調製業務委託仕様書を見直し、経費の削減及び事務負担の軽減が図られた。	④今後の改善計画	27年度の統一地方選挙に向けて、投票区分設の要否を決定する。選挙人名簿調製業務委託の仕様書を再度精査し、委託業者と協議する。